

報道関係者各位  
プレスリリース

2021年8月17日  
株式会社 Braveridge

## 通信デバイスの開発を加速する開発ボード”SonicBoard”を、 Webストア「Braveridge STORE」で販売開始

～お客様の利便性を向上、より簡単に入手可能に～

株式会社 Braveridge（ブレイブリッジ、本社：福岡県福岡市西区、代表取締役社長 小橋泰成、以下 Braveridge）は、通信デバイスの開発を加速する開発ボード “SonicBoard” の各製品を、2021年8月17日(火)、Webストア「Braveridge STORE」で販売開始しました。

SonicBoard 各製品は、これまででも Braveridge 販売代理店からのご購入や Braveridge から直接ご購入が可能でしたが、お客様の利便性向上のため Web ストアでの取扱いを開始しました。

### ■Braveridge STORE 販売開始製品

2021年8月17日(火) 販売開始：4製品

- ・ SonicBoard BLE "FBV-EVK-CN52840CFSLR"

<https://store.braveridge.com/products/detail/48>

販売価格：21,780円（税込）



- ・ SonicBoard BLE "FBV-EVK-CN5210S"

<https://store.braveridge.com/products/detail/49>

販売価格：21,780円（税込）



- ・ SonicBoard LTE-M "FBV-EVK-N9160"

<https://store.braveridge.com/products/detail/50>

販売価格：21,780円（税込）



- ・ SonicBoard GNSS "FBV-EVK-GPS5605S"

<https://store.braveridge.com/products/detail/51>

販売価格：7,700円（税込）



2021年9月 販売開始予定：1製品

- ・ SonicBoard Sigfox "FBV-EVK-SGF923SS"

販売価格：8,800円（税込）



### ■SonicBoard

[https://www.braveridge.com/product/archives/category/sonic\\_board](https://www.braveridge.com/product/archives/category/sonic_board)

"SonicBoard"は、IoTシステム開発における通信デバイスの開発期間を短縮し開発費を抑制する、新感覚の開発ボードシリーズです。回路図や電気基板の完成を待たず、組込ソフトウェア設計の早期着手を実現

します。通常必要とされる基本回路と部品は搭載済み、ユーザーは選択したセンサー評価ボード等入手し接続するだけで全体回路が完成します。

また、回路図を電子 CAD ソフト Quadcept で編集可能なプロジェクトファイル形式で公開していますので、実際に SonicBoard に繋いだ通りに回路図を編集するだけで、量産グレードの回路図を作成可能です。さらに、各ボードを動作させるためのリファレンスソースコードを開示するなど、通信デバイス開発における電気回路とファームウェアの設計を大幅に短縮できる環境を提供しています。

## ■Braveridge STORE

<https://store.braveridge.com/>

Braveridge が運営する公式 Web ストア。NTT ドコモの Project Linking に対応した Linking デバイスを販売するストアとして誕生しました。現在では Linking 対応製品のほか、オリジナルの IoT デバイス用ケースなどを販売しています。今後はビーコンも販売開始予定です。

## ■Braveridge 販売代理店

<https://www.braveridge.com/partners>

### ■会社概要

名称 : 株式会社 Braveridge  
代表 : 代表取締役社長 小橋 泰成  
資本金 : 100,000,000 円

所在地 : 福岡県福岡市西区周船寺 3-27-2  
設立 : 2004 年 7 月  
URL : <https://www.braveridge.com/>

株式会社 Braveridge は、Bluetooth®Low Energy や LTE-M をはじめとする各種 LPWA など無線通信技術を軸に、日本国内で IoT デバイスの企画・開発・量産・販売を行うハードウェアメーカーです。2019 年には電気通信事業者登録を行い MVNO として回線、プラットフォーム、デバイスを含めた総合的な IoT サービスの提供を開始しています。